

科目名	ミュージックジョブ2								年度	2025
英語科目名									学期	後期
学科・学年	ダンスパフォーマンス科 2 年次	必／選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義	
担当教員	野中志乃			教員の実務経験		有	実務経験の職種			
【科目の目的】										
この科目では、音楽・ダンス業界の現状を学ぶ事で、プロダンサーとして活動する上で求められる人物像、人間性、スキルはどういったものかを考えていく。また、ダンスが付随したイベントや事業形態、企画等を自ら発想する事でビジネスとしてダンスを捉えられるようにしていく。										
【科目の概要】										
この科目では、音楽・ダンス業界の現状を学ぶ事で、プロダンサーとして活動する上で求められる人物像、人間性、スキルはどういったものかを考えていく。また、ダンスが付随したイベントや事業形態、企画等を自ら発想する事でビジネスとしてダンスを捉えられるようにしていく。										
【到達目標】										
この科目では、学生が、日々活動している社会の中で自分を位置付けること、社会にでてから活動するために必要な能力を具体的にイメージすること、10年・20年先の音楽業界で生きて行く為に必要な力は何かを自ら思考できるようになることを目標にしている。										
【授業の注意点】										
この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、自分でも情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。オンデマンド授業講義を受講し課題を必ず提出する事。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1					
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力					
到達目標 A	受講態度も良くダンス業界に必要な技術・人間力・社会人スキルを理解し、実践できる	受講態度も良くダンス業界に必要な技術・人間力・社会人スキルを理解し、実践する努力をする	ダンス業界に必要な技術・人間力・社会人スキルを理解している	ダンス業界に必要な技術・人間力・社会人スキルを理解しようと努力している	ダンス業界に必要な技術・人間力・社会人スキルを理解していない					
到達目標 B	受講態度も良くインストラクター業に必要な知識を身につけ実践できる	受講態度も良くインストラクター業に必要な知識を身につけ実践する努力をする	インストラクター業に必要な知識を身につけている	インストラクター業に必要な知識を身につける努力をしている	インストラクター業に必要な知識を身につけていない					
到達目標 C	受講態度も良く振付師業に必要な知識を身につけ実践できる	受講態度も良く振付師業に必要な知識を身につけ実践する努力をする	振付師業に必要な知識を身につけている	振付師業に必要な知識を身につける努力をしている	振付師業に必要な知識を身につけていない					
到達目標 D	受講態度も良くテーマパーク・チャダンサー業に必要な知識を身につけ実践できる	受講態度も良くテーマパーク・チャダンサー業に必要な知識を身につけ実践する努力をする	テーマパーク・チャダンサー業に必要な知識を身につけている	テーマパーク・チャダンサー業に必要な知識を身につける努力をしている	テーマパーク・チャダンサー業に必要な知識を身につけていない					
到達目標 E	受講態度も良くキャストイング業に必要な知識を身につけ実践できる	受講態度も良くキャストイング業に必要な知識を身につけ実践する努力をする	キャストイング業に必要な知識を身につけている	キャストイング業に必要な知識を身につける努力をしている	キャストイング業に必要な知識を身につけていない					
【教科書】										

必要に応じてレジュメ・資料を配布する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
試験・課題 60% 試験と課題を総合的に評価する									
成果発表 20% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名		ミュージックジョブ 2					年度	2025	
英語表記							学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル			評価方法	自己評価
1	導入	ガイダンス	1	授業概要	概要を理解して受講する準備を整える				
			2	評価方法	成績評価方法を理解する				
			3	自己分析	自己分析を行い課題提出をする				
2	求められるダンサー像	スタジオ業務	1	働く環境への理解	スタジオ環境・会員状況等への理解力を向上				
			2	求められるスキル	指導力・勤勉・社会人スキルを把握				
			3	人間力	必要な人間力が何か考えディスカッションする				
3	求められるダンサー像	振付業務	1	働く環境への理解	クライアント・制作環境への理解力を向上				
			2	求められるスキル	振付制作・理解力・社会人スキルを把握				
			3	人間力	必要な人間力が何か考えディスカッションする				
4	求められるダンサー像	キャスティング業務	1	働く環境への理解	クライアント・制作環境への理解力を向上				
			2	求められるスキル	ダンススキル・理解力・社会人スキルを把握				
			3	人間力	必要な人間力が何か考えディスカッションする				
5	ダンサーの人間力向上	現場で求められる人間力	1	課題解決	これまでの授業を踏まえ人間力についてまとめる				
			2	ディスカッション	グループで各自の意見をディスカッションする				
			3	まとめ	グループとしての意見をまとめる				
6	ダンサーの人間力向上	現場で起こる課題解決	1	具体例を知る	実際に起きたトラブルを理解する				
			2	課題解決	グループごとトラブルに対しての意見を出す				
			3	まとめ	グループとしての意見をまとめる				
7	ダンサーの人間力向上	発表準備	1	問題提起	具体的なトラブル例の提示、概要を理解する				
			2	課題解決	トラブルにどう対応すべきか人間力を軸に考える				
			3	ディスカッション	グループで各自の意見をディスカッションする				
8	ダンサーの人間力向上	発表準備	1	まとめ	グループとしての意見をまとめる				
			2	フィードバック	客観的な意見を取り入れ修正を行う				
			3	発表準備	発表資料まとめ・役割分担を行う				
9	ダンサーの人間力向上	発表	1	トラブル事例	課題の概要を発表				
			2	課題解決	人間力を軸に考えた対応方法を発表				
			3	ディスカッション	他グループからの質疑応答で理解を深める				
10	ダンサーの人間力向上	発表	1	トラブル事例	課題の概要を発表				
			2	課題解決	人間力を軸に考えた対応方法を発表				
			3	ディスカッション	他グループからの質疑応答で理解を深める				
11	ダンサーの人間力向上	発表	1	トラブル事例	課題の概要を発表				
			2	課題解決	人間力を軸に考えた対応方法を発表				
			3	ディスカッション	他グループからの質疑応答で理解を深める				
12	業界研究1	テーマパークチアダンサー	1	職種理解	具体的な所属先企業を調べる				
			2	オーディション	オーディション内容を理解する				

